

ご存じでしたか？・・・今まで誰もおしえてくれなかった

# ガソリン+LPガスのLPGハイブリッドカーの勧め！！

暖気運転はガソリンで、温まると自動的にLPGに切り替わります。LPGが無くなってきたとき、万一近くにLPGスタンドがない場合は、ワンタッチ手動切り替えでガソリン走行することができます。

石油価格は生き物  
いつまた高騰するか  
わかりません  
既に10周以上連続  
上昇中です

そうってからでは遅いと思いませんか？

ガソリンが高いからとクルマを走らせない訳にはいきません  
「働く自動車」は企業にとって、なくてはならない「道具」です  
そしてもうひとつの課題。CO<sub>2</sub>問題があります

このふたつの問題を解決するために、私たちの技術を提供いたします

それは、LPガス  
ハイブリッドへの改造ご提案



ガソリン+LPガスのハイブリッドにすれば  
燃料代が今の30～35%削減可能です  
CO<sub>2</sub>排出は対ガソリンで10～15%削減できます  
そして安全性はガソリン車と同等かそれ以上！  
ディーゼル車(3,000ccまで)もOK！

## なぜ！？ 削減が可能なの？

その答えは簡単でした  
燃料代が安いのです



ガソリン122円/リットル  
LPガス75円/リットル



6気筒車改造例



4気筒車改造例



エコカーワールド2008in横浜より

2009/12月価格(全国平均)  
現在もほぼ同様の比率で推移  
(昨年ガソリン180円の時LPG97円)  
LPGのリッター走行距離はガソリンの  
90%程度。すなわちトータル燃費は  
LPGの方が30～35%お得なのです。

LPG自動車は、現在国内保有台数29万台程度でそのほとんどがタクシー(24万台)でした。しかし、LPGガスの燃費の良さと天然ガスと同等のクリーンさが日本でもようやく認められて急速に普及しようとしています。世界的な注目燃料であったことから、ガソリンや軽油とのハイブリッドシステムが開発され、コストは電気自動車やモーターハイブリッドへの改造価格の3分の1程度で改造できることや国の助成金制度もスタートしたことなどから、LPG業界も「ここ数年で26万台増加させて55万台に増やす計画」を盛り上げようと様々な取り組みをしています。現在、オートガススタンドは国内に1900か所ありますが、今後益々増加します。ちなみに、ヨーロッパの先進諸国でのLPG車普及率は全自動車台数の5～10%以上、日本は0.1%にも達していません。

多くの利点を持つLPGハイブリッドの導入は企業に大きなメリットを提供します。

LPG・CNG・モーターハイブリッド車設計、機器発売元

### システムハイブリッド

宮城県仙台市泉区鶴が丘2-12-3

TEL 050-1425-3532 FAX 022-776-5072

e-mail : tgpcx618@ybb.ne.jp

特約店